

1. 活動状況

団体名	社団法人北海道建築士会 小樽支部
対象事業	建築やまちづくりによる地域活性化
事業名	「建築士の日」のイベント
事業目的	園児達にもものづくりの楽しさをアピールする。
実施期間	平成 18 年 7 月 1 日
実施活動内容	<p>毎年市内の幼稚園や保育園 2 箇所ほどに対して「建築士の日」にかけて木製遊具等を寄贈してきたが、今年度は予算上の関係から「まや幼稚園」1 箇所に対して寄贈することとなった。</p> <p>幼稚園の要望により、両袖に鉢植えを置くための囲い付きの木製ベンチを作成し、7 月 6 日に寄贈式を行った。</p> <p>寄贈に際しては、約 40 人の園児達に塗装作業をしてもらい、ものづくりの楽しさをアピールした。</p> <p>今年で 5 年目となる同事業のなかで、毎年、木製遊具等の組み立てや塗装作業をする子供達の真剣な表情をみると、ものづくりへの興味をおこさせるという目標は達成している。また、マスコミへの報道依頼により建築士会に対する社会的認知度の向上も図られている。</p>
今後の課題 将来計画等	<p>課題としては、幼稚園等からの要望と予算に開きがあるため、資金確保が必要。将来計画は市内全幼稚園、保育所に寄贈する計画のため、最初の頃に寄贈した園児が将来、寄贈する士会側のメンバーになってほしいこと。</p>

ペンキ塗り 僕らの仕事

建築士会
小樽支部
園児にベンチ贈る

小樽市内の建築士らでつくる北海道建築士会小樽支部のメンバーが六日、まや幼稚園に手作りのベンチをプレゼントした。園児らが色を塗り、かわいらしいベンチに仕上げた。

園児にもものづくりの楽しさを知ってもらおうと、同支部は五年前から一日の「建築士の日」に合わせ、市内の幼稚園・保育園に手作りの遊具をプレゼントしている。

これまで、各園の要望

に応じて、滑り合やままごと用の家などを製作してきた。今回は、両脇に



はけを使い、ペンキを塗る園児たち

鉢植えを置くための囲い付きのベンチをつくった。ベンチに座ると、花に挟まれるという趣向だ。

園児ら約四十人がペンキ塗りを担当。はけを持った園児は同支部のメン

バーに促されながら、真剣な表情で隅々まで茶色のペンキを塗っていた。ベンチは同園の入り口付近に置かれ、園児に利用されるという。

(奥天草也)

申請事業の遂行状況が分かる写真をコメント付きで添付してください

※ 引伸ばして使用する場合がありますのでリサイズしていない写真データも提出願います。